

LAN タイプのRWの
通信スピードの変更方法について

2005年 1月15日

修正

Ver 1.0

[1] 概要

LANのI/Fボード (TR3-IF-N1) を使用したTR3シリーズのRWの通信スピードの変更方法について説明します。

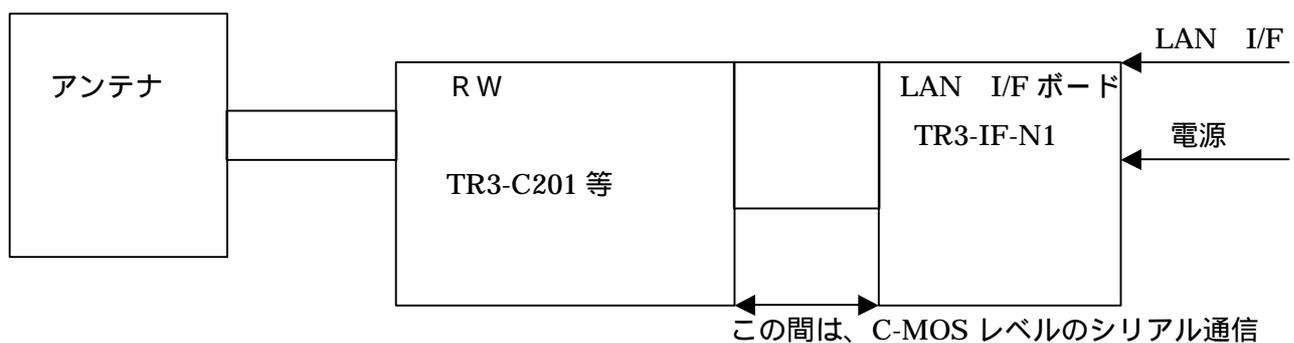
尚、LANタイプのRW用のデモソフト (TR3Lanc2) は、1.3以降、LAN用設定ソフト (NETBSet1) は、バージョン1.1以降を使用します。

[2] 通信スピードの変更方法について

(1) RWの構成について

LANタイプのR/Wの内部構成は以下の様に、RW (リーダライタ)、LAN I/Fボード、アンテナ (外付けタイプを含む) で構成されています。RWとLAN I/Fボード間は、C-MOSレベルとシリアル通信となっていますが、この間の通信スピードは、9600bps、19.2kbps (デフォルト)、38.4kbps から選択可能です。(38.4kbps が選択可能なのは、RWのファームバージョン1.21以降のみとなります。)

その通信スピードを変更する場合には、RW側の通信スピードとLANのI/Fボード側の通信スピードの両方を変更する必要があります。



(2) 通信スピードの変更手順

通信スピードを変更は、以下のソフトを使用し、以下の順番で行います。

順番を間違えると正しく設定出来ませんのでの注意してください。

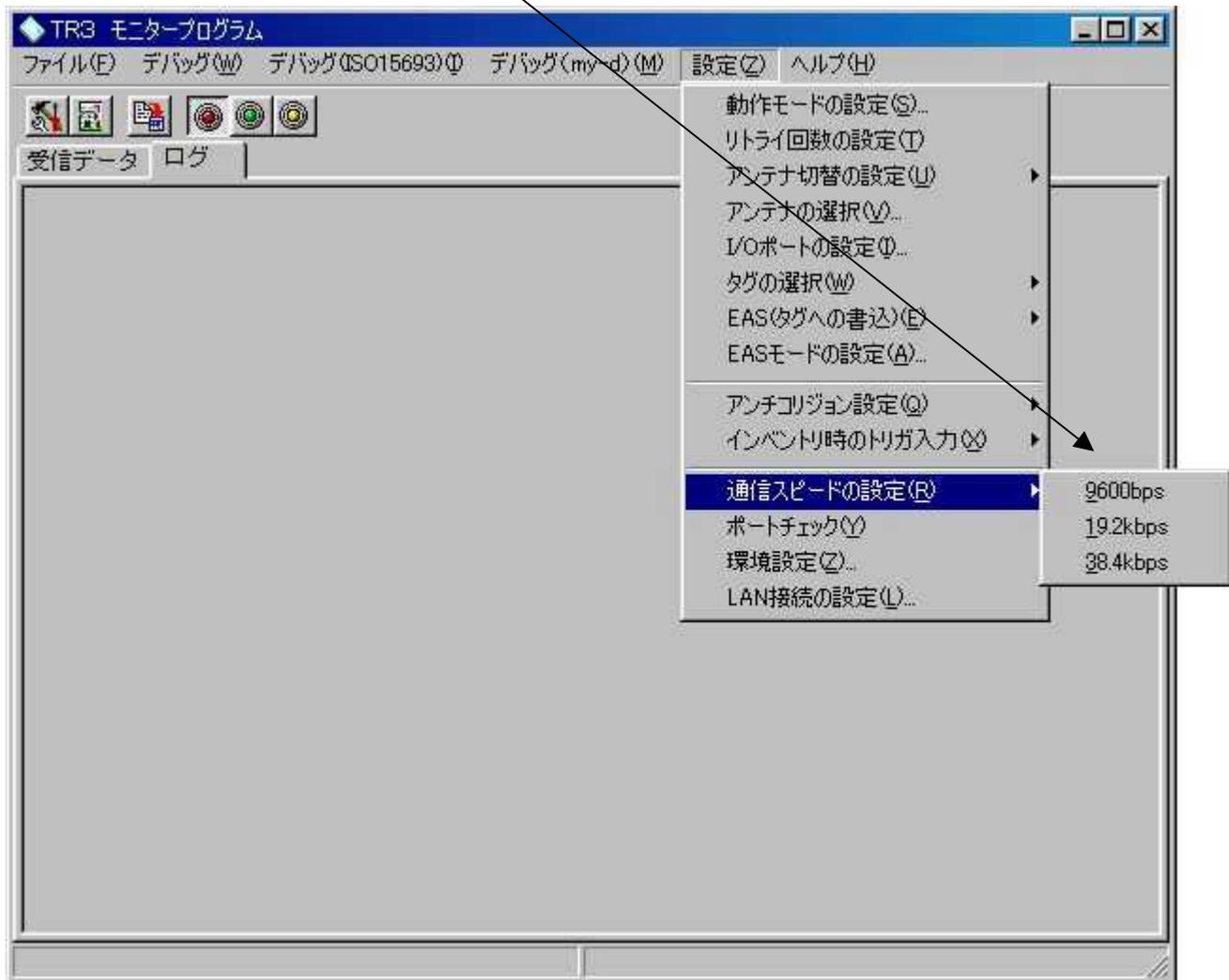
尚、出荷時の設定は、19.2kbps となっています。

	使用するソフト
RW側	TR3Lanc2 (バージョン1.3以降)
LANのI/Fボード (TR3-IF-N1)	NETBSet1 (バージョン1.1以降)

[1] 手順 1

まず、LANタイプのRW用のデモソフト（TR3Lanc2）を使用して、RWの通信速度を変更します。

変更は、メニューの 設定 à 通信速度の設定 にて変更します。

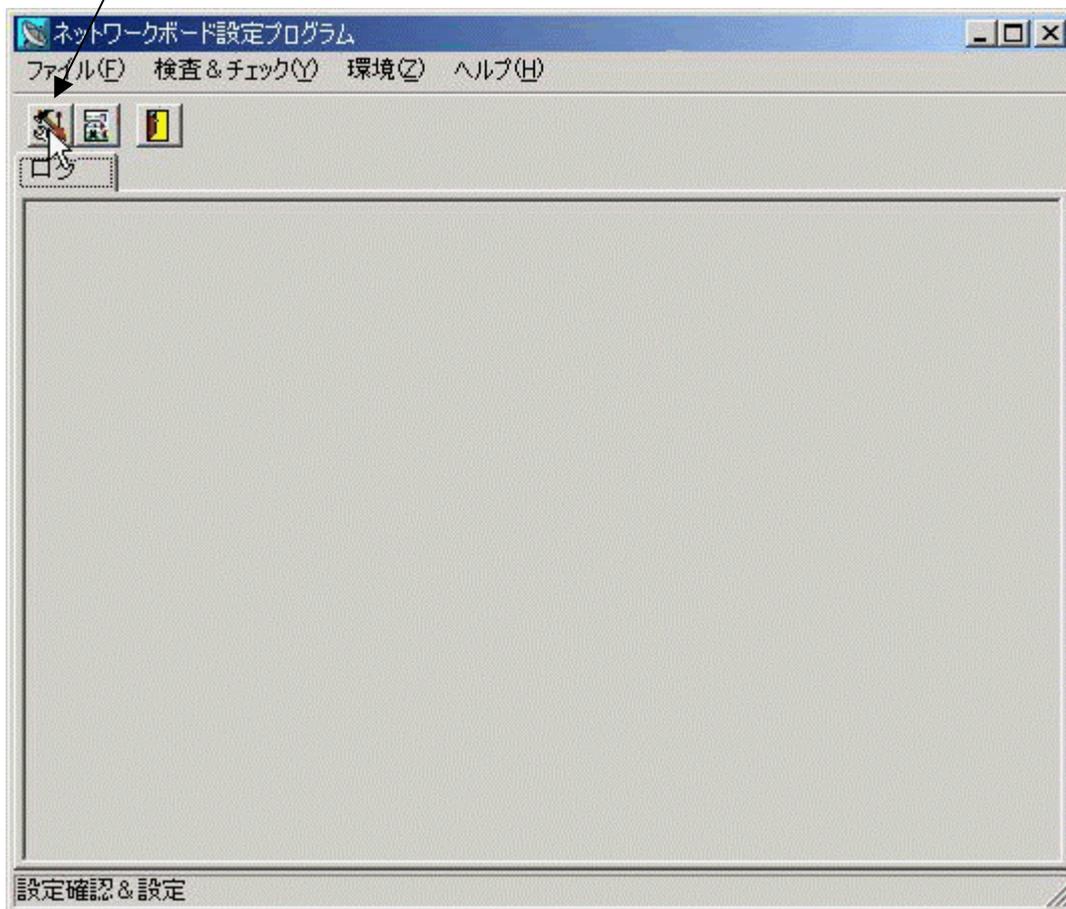


上記のメニューが表示されない場合は、設定 à 環境設定 で表示される環境設定ダイアログ中の ROM バージョン 1.21 以降 のチェックボックスにチェックを入れてください。メニューが表示されるようになります。

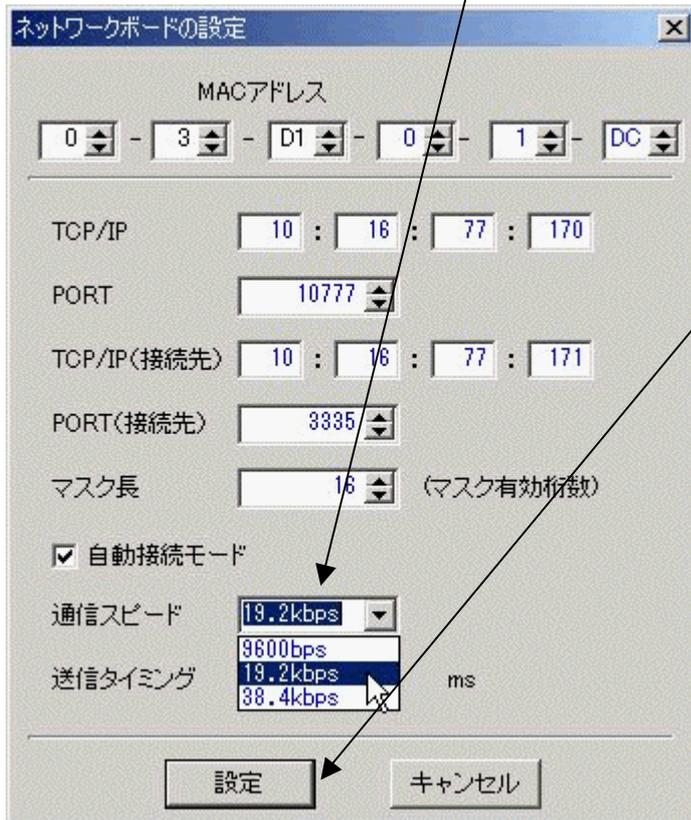
[2] 手順 2

次に、LANのI/Fボード（TR3-IF-N1）のシリアル通信のスピードの設定をします。手順1で設定した通信スピードに合わせて設定してください。この設定が、合っていない場合通信が出来ませんのでご注意ください。

まず、以下のスピードボタンから、設定ダイアログを開きます。



次に、設定ダイアログ中の通信速度を変更したいスピードにセットし、設定ボタンを押します。



[3] 手順 3

動作確認は、LANタイプのRW用のデモソフト (TR3Lanc2) を使用して行います。

尚、手順 2 で、TCP/IP のアドレス、ポートを変更された場合は、デモソフトの設定ファイルが、デモソフトと同じフォルダーにありますので、このファイルを直接編集することで、デモソフトが出来るようになります。

設定ファイル名： TR3Lanc2.ini

[ComDebug]

fTCPServer=1

TCPServAddr=10.16.77.170

TCPServPort=10777

TCPPort=3335

β モード設定 0:サーバーモード、1:クライアントモード

β クライアントモード時の接続先アドレス

β クライアントモード時の接続先ポート番号

β サーバーモード時の接続ポート番号

タカヤ株式会社 R F 事業推進部

〒715-8503

岡山県井原市井原町 661-1

TEL (0866) 62-9770

FAX (0866) 62-9771

[URL] <http://www.takaya.co.jp/>

[Mail] rfid@takaya.co.jp

仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。